



2021年5月14日

各位

会社名 株式会社テー・オー・ダブリュー
 代表者名 代表取締役社長兼最高経営責任者
 (CEO) 秋本 道弘
 (コード番号：4767 東証第一部)
 問合せ先 取締役兼執行役員管理本部長
 梶岡 二郎
 T E L 03-5777-1888

業績予想の修正に関するお知らせ

2021年2月8日に公表しました2021年6月期の業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 2021年6月期 通期連結業績予想数値の修正 (2020年7月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	11,644	224	262	158	3.53
今回発表予想 (B)	11,726	384	426	269	5.99
増減額 (B-A)	81	159	163	110	—
増減率 (%)	0.7%	71.1%	62.4%	69.5%	—
(ご参考) 前期実績 (2020年6月期)	19,325	2,316	2,332	1,584	35.26

(2) 2021年6月期 通期個別業績予想数値の修正 (2020年7月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	10,666	81	753	704	15.68
今回発表予想 (B)	10,389	74	749	705	15.68
増減額 (B-A)	△277	△7	△3	0	—
増減率 (%)	△2.6%	△8.9%	△0.5%	0.0%	—
(ご参考) 前期実績 (2020年6月期)	16,305	1,335	1,871	1,460	32.49

(3) 修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、5月初旬に緊急事態宣言が延長されたことによるイベントの延期や規模の縮小等が発生した一方、2021年2月8日公表の業績予想に含めていなかった東京2020オリンピック・パラリンピックの進行中の案件を含めたこと、制作業務の内製化を強化したこと、各種オンラインプロモーション施策が堅調に推移したこと、販売費及び一般管理費を適切にコントロールしたことにより、通期の売上高を117億26百万円（前年同期比39.3%減）と従来予想から81百万円、営業利益は3億84百万円（同83.4%減）と従来予想から1億59百万円、経常利益は4億26百万円（同81.7%減）と従来予想から1億63百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は2億69百万円（同83.0%減）と従来予想から1億10百万円それぞれ上方修正いたします。

なお、今後、さらに緊急事態宣言が延長された場合や、東京2020オリンピック・パラリンピックが中止・延期となった場合は、実際の業績が変動する可能性があります。

2021年6月期通期連結業績予想の経常利益と2021年6月期通期個別業績予想の経常利益の差及び2021年6月期通期連結業績予想の親会社株主に帰属する当期純利益と2021年6月期通期個別業績予想の当期純利益の差の主な要因は、当社の100%子会社である株式会社ティー・ツー・クリエイティブからの配当金です。

(注) 上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上